世　界　史

1　次の文章を読んで、問1～10に答えなさい。

上の写真はアテネのパルテノン神殿ではない。南イタリアのパエストゥム遺跡のヘラ神殿である。ギリシア人は地中海・黒海沿岸に多くの植民市を建設し(1)、そこにギリシアと同じ神殿を建てたのである。写真の神殿の特徴は、柱頭に何の装飾もない太い円柱にある。このような特徴を持つ建築様式を、ドーリア(ドーリス)式という。ちなみにこの言葉は、バルカン半島方面から南下してきてペロポネソス半島南部やエーゲ海南部を征服したドーリア人(2)に由来する。ギリシア人が都市に必ず設けた施設には、神殿のほかに劇場がある。このことは、ギリシア人の演劇(3)好きをよく示している。

ギリシア人が南イタリアに植民市を築いたころ、ローマはまだ小さな勢力でしかなかった(4)が、貴族(5)が実権をもつ共和政が樹立されたころ(6)から発展しはじめた。政治の実権は貴族からなる元老院がにぎっていたが、軍事力の主力となっていた中小農民がそれに不満を持ち、平民だけの民会である平民会(7)が設けられた。しかし従来の貴族と、台頭してきた富裕な平民とが新たな支配階層を形成し、ギリシアのような民主政(8)は生まれなかった。

力をたくわえたローマは北部の異民族や南部のギリシア人諸都市を征服し、イタリア半島を統一した。ここでローマは最大のライバル、カルタゴと衝突することになった。カルタゴはもともと東地中海のフェニキア人が建設した植民市であった。ローマ人はフェニキア Phoenicia 人のことをポエニクス Poenicus(またはプニクス Punicus)と称していたため、彼らとの戦争をポエニ戦争(9)と呼んだ。三次にわたる戦争は結局ローマ側の勝利に終わり(10)、ローマはさらに東方にも進出して地中海のほぼ全域を支配下におさめることになった。

問 1　下線部(1)のようなギリシア人植民市から発展して、現代まで存続する都市が、地中海沿岸にはいくつもあります。以下にあげた都市のうち、どれがそれにあたりますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 1

ⓐ　マッサリア(マルセイユ)　　ⓑ　コルドバ
ⓒ　ダマスクス(ダマスカス)　　ⓓ　マドリード

問 2　下線部(2)のドーリア人が征服してその後大きく発展した都市があります。それは何という都市ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 2

ⓐ　トロイア(トロヤ、トロイ)　　ⓑ　アテネ
ⓒ　スパルタ　　ⓓ　ヒッタイト

問 3　下線部(3)のギリシア演劇の作家で、最も代表的な喜劇作家は誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 3

ⓐ　アイスキュロス　　ⓑ　アリストファネス
ⓒ　フェイディアス　　ⓓ　ヘラクレイトス

問 4　下線部(4)のまだローマの勢力が小さかったころ、ローマを一時支配した民族を何と言いますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 4

ⓐ　イオニア人　　ⓑ　マケドニア人　　ⓒ　エトルリア人　　ⓓ　アラム人

問 5　下線部(5)の共和政ローマの貴族のことを、ラテン語で何と言いますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 5

ⓐ　プレブス　　ⓑ　コンスル
ⓒ　ヘイロータイ(ヘロット)　　ⓓ　パトリキ

問 6　下線部(6)のローマが共和政を樹立したのは、何世紀のことですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 6

ⓐ　前9世紀　　ⓑ　前8世紀　　ⓒ　前7世紀　　ⓓ　前6世紀

問 7　下線部(7)の平民会の決議も国法として認めることを定めた法を何と言いますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 7

ⓐ　十二表法　　ⓑ　ホルテンシウス法
ⓒ　ホームステッド法　　ⓓ　リキニウス・セクスティウス法

問 8　下線部(8)のアテネの民主政を十数年にわたって指導し、民会を中心とする徹底した民主政を完成させたのは誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 8

ⓐ　エウリピデス　　ⓑ　ペリクレス
ⓒ　テミストクレス　　ⓓ　トゥキディデス

問 9　下線部(9)のポエニ戦争でイタリアに侵入し、一時はローマを危機におとしいれたカルタゴの将軍を何と言いますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 9

ⓐ　(大)スキピオ　　ⓑ　テミストクレス
ⓒ　ハンニバル　　ⓓ　スパルタクス

問10　下線部(10)の最終的にローマが勝利をおさめてカルタゴが滅んだのは、何世紀のことですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 10

ⓐ　前5世紀　　ⓑ　前4世紀　　ⓒ　前3世紀　　ⓓ　前2世紀

2　次の文章を読んで、問1～10に答えなさい。

王朝交替は世界中で見られたことであるが、中国では孟子の思想や五行説(1)などをもとにした「易姓革命」という考え方が王朝交替の理論的根拠とされた。易姓革命とは「天命が革(あらたま)り、天子の姓が易(かわ)る」という意味で、天下を治める人(天子)は天から与えられた命令(天命)によって決まり、その人が建てた王朝が天下を適切に治めることができなくなると天命は別の一族(姓)の人にうつるとされた。

易姓革命による王朝交替のうち、武力による政権の奪取を「放伐(ほうばつ)」といい、前王朝が新王朝の支配者の徳が高いことを理由に政権を譲ることを「禅譲(ぜんじょう)」という。しかし放伐の事例とされるのは、前11世紀の殷(商)(2)から周(3)への王朝交替などごくわずかしかない。それは大多数の王朝が、実際には武力や政治力によって政権を奪ったにも関わらず、おもて向きは高い徳をもつ新王朝の君主に政権が禅譲されたという形をとったからであった。禅譲により新政権を樹立したとされる王朝には、前漢(4)の外戚の王莽(5)が建てた新(6)、三国時代の魏(7)、その魏から政権を奪った晋(西晋)(8)、唐の節度使(9)の朱全忠が建てた後梁、後周の武将の趙匡胤が建てた宋(北宋)(10)などがある。

問 1　下線部(1)の思想は、諸子百家の一人とされる鄒衍(すうえん)により理論づけがなされました。では、鄒衍の学派は何と呼ばれているでしょうか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 11

ⓐ　縦横家　　ⓑ　陰陽家　　ⓒ　道　家　　ⓓ　墨　家

問 2　下線部(2)の時代に関する説明として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 12

ⓐ　諸国間の争いが絶えず、各国で富国強兵策や制度改革が行なわれた。
ⓑ　鉄製農具や牛耕が普及し、農業生産力が大いに高まった。
ⓒ　王による神権政治が行なわれ、占いでは甲骨(亀甲や獣骨)が用いられた。
ⓓ　青銅貨幣が流通し、銅銭による徴税が行なわれた。

問 3　下線部(3)の王朝に関する説明として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 13

ⓐ　仏教を保護し、西域の僧らによる仏典の翻訳作業や石窟寺院の建立に力を注いだ。
ⓑ　王や諸侯は、自らに従う家臣である卿・大夫・士に対して封土(領地)を与えた。
ⓒ　中央集権的な体制を築き、中央から官僚を派遣して各地域を統治させた。
ⓓ　紙の製法の発明を受けて、木簡・竹簡に代わる書写の材料として紙を普及させた。

問 4　下線部(4)の王朝に関する説明として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 14

ⓐ　洛陽に首都が置かれ、儒学を学び官界に進出した豪族が力をもった。
ⓑ　焚書・坑儒による思想統制を行い、中央集権化をすすめた。
ⓒ　倭人(日本人)の使者に対して「漢委奴国王」の金印を与えた。
ⓓ　朝鮮半島・ベトナム北部への出兵や郡の設置により財政難におちいった。

問 5　下線部(5)の人物は、ある王朝の政治を理想とし、その王朝の制度を復活させようとしました。その王朝とは何ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 15

ⓐ　夏　　ⓑ　殷　　ⓒ　周　　ⓓ　秦

問 6　下線部(6)の王朝が滅亡する原因となった反乱は何ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 16

ⓐ　陳勝・呉広の乱　　ⓑ　紅巾の乱
ⓒ　赤眉の乱　　ⓓ　黄巾の乱

問 7　下線部(7)の王朝からはじまった官吏の任用政策は何ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 17

ⓐ　郷挙里選　　ⓑ　科　挙　　ⓒ　一条鞭法　　ⓓ　九品中正

問 8　下線部(8)の王朝で実施された土地制度として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 18

ⓐ　占田・課田法　　ⓑ　均田制　　ⓒ　保甲法　　ⓓ　地丁銀制

問 9　下線部(9)は、唐において軍隊をひきいて辺境防備を担当した長官です。この官職をつとめた人物として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 19

ⓐ　安禄山　　ⓑ　黄　巣　　ⓒ　柳宗元　　ⓓ　孔穎達

問10　下線部(10)の王朝では、華夷・君臣・父子などの区別を重視する「大義名分論」がさかんに唱えられました。では、北宋期に大義名分論を唱えた政治家として最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 20

ⓐ　顧炎武　　ⓑ　司馬光　　ⓒ　朱　熹　　ⓓ　王守仁

3　次のA、Bの文章を読んで、問 1 ～10 に答えなさい。

A　(1)西フランク王国で 987 年にカロリング家最後の王が死ぬと、パリ伯ユーグ・カペーがフランス国王に選出され、カペー朝が始まった。この時フランス王権が支配していたのは、パリ周辺の狭い地域に限られ、王権の力は他の諸侯勢力と大差なかった。(2)12 世紀後半には、王家の婚姻関係により、フランスの西半分がイギリス王朝支配下に入った。しかしその後、(3)1180 年に即位したフランス国王は、ヨーロッパ大陸におけるイギリス領の大半を奪回し、内政・外政に成果を挙げ、後の王国の基礎を築いた。また、ルイ 9 世は、学芸振興や行政の組織化に努め、経済の安定を図ったが、(4)第 7 回十字軍の遠征において、北アフリカのチュニスで没した。その後カペー朝の王権を一層強化したのはフィリップ 4 世である。フィリップは、教皇にも強硬な態度をとり、(5)教皇庁をフランスに移したことでも知られている。フィリップ死後のカペー家には不幸が相次ぎ、1328 年、341 年間続いたカペー朝は断絶した。

B　ドイツのホーエンツォレルン家は、元来南ドイツに根拠地をもっていたが、15 世紀初頭、同家のフリードリヒ 6 世は、(6)ブランデンブルク辺境伯領と選帝侯位を与えられた。一方、その東部のプロイセン地方に広がるドイツ騎士団領は、16 世紀初頭に、やはりホーエンツォレルン家のアルブレヒトが騎士団長になった時、同家の支配下に入り、1525 年にはプロイセン公国となった。1618 年には、ブランデンブルク選帝侯がプロイセン公国を相続して、ブランデンブルクとプロイセンは、ホーエンツォレルン家の下に統合された。(7)同家は 18 世紀初頭には王位を認められ、(8)プロイセン王国が成立した。このプロイセン地方では、(9)ユンカーと呼ばれる土地貴族が支配権を強め、王権を支える社会の中心勢力となっていた。(10)1871 年、プロイセン国王ヴィルヘルム 1 世はドイツ皇帝に即位し、ドイツはホーエンツォレルン家の下に統一された。

問 1　下線部(1)が 9 世紀前半に成立した時の条約を何といいますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 21

ⓐ　ヴェルダン条約　　ⓑ　メルセン条約
ⓒ　ユトレヒト条約　　ⓓ　カルロヴィッツ条約

問 2　下線部(2)に関連して、この時のイギリスの王朝を何といいますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 22

ⓐ　プランタジネット朝　　ⓑ　ノルマン朝
ⓒ　メロヴィング朝　　ⓓ　ウィンザー朝

問 3　下線部(3)のフランス国王は誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 23

ⓐ　アンリ 4 世　　ⓑ　シャルル 7 世
ⓒ　ジョン王　　ⓓ　フィリップ 2 世

問 4　下線部(4)は、何年におきた出来事ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 24

ⓐ　1202 年　　ⓑ　1248 年
ⓒ　1270 年　　ⓓ　1291 年

問 5　下線部(5)に関連して、教皇庁はフランスのどこに移されましたか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 25

ⓐ　パ　リ　　ⓑ　マルセイユ
ⓒ　アヴィニョン　　ⓓ　ラヴェンナ

問 6　下線部(6)に関連して、ブランデンブルク辺境伯を含め、1356 年に 7 人の選帝侯を定めたドイツの皇帝は誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 26

ⓐ　カール 4 世　　ⓑ　レオ 3 世
ⓒ　マクシミリアン 1 世　　ⓓ　ヘンリ 3 世

問 7　下線部(7)で王位を認められたのは、18 世紀初頭の戦争で、プロイセンが神聖ローマ皇帝側に立って参戦したためでした。この戦争を何といいますか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 27

ⓐ　七年戦争　　ⓑ　三十年戦争
ⓒ　オーストリア継承戦争　　ⓓ　スペイン継承戦争

問 8　下線部(8)の 2 代目の国王で、18 世紀前半の治世において、軍備を増強し、絶対王政の基礎を築いたのは誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 28

ⓐ　フリードリヒ 2 世　　ⓑ　フリードリヒ＝ヴィルヘルム 1 世
ⓒ　ヨーゼフ 2 世　　ⓓ　カール 5 世

問 9　下線部(9)の出身で、19 世紀後半にプロイセンの首相になったのは誰ですか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 29

ⓐ　ビスマルク　　ⓑ　カヴール
ⓒ　メッテルニヒ　　ⓓ　マザラン

問10　下線部(10)に関連して、ヴィルヘルム 1 世の即位式はどこで行われましたか。以下のⓐ～ⓓの中から最も適切なものを一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 30

ⓐ　ヴェルサイユ宮殿　　ⓑ　パリのノートルダム大聖堂
ⓒ　フランクフルトの聖パウロ教会　　ⓓ　サンスーシ宮殿

4 次の文章を読んで、問1～10に答えなさい。

18世紀後半までに広大な海外市場を得たイギリスは、世界で最初に(1)産業革命を経験した。豊かになった中流階級は政治的発言力を強め、1830年代後半から、(2)男性普通選挙や議員の財産資格廃止などを求める政治運動をおこした。一方で、資本家の多くは利潤の追求を優先して、労働者に不衛生な生活環境での長時間労働と低賃金を強制したので、(3)労働問題や社会問題が発生した。

国内で様々な問題に直面しつつも、イギリスは良質で安価な工業製品を大量に海外の市場で売りさばき、世界の市場形成に主導的役割をはたした。イギリスは、東南アジアから中国への貿易活動の拡大を狙い、(4)1826年には海峡植民地を成立させた。しかし、(5)1840年のアヘン戦争に見られたように、海軍力を背景に各国に自由貿易を強要するやり方は、しばしば現地の混乱や抵抗を招いた。

イギリス産業革命は、当初は他のヨーロッパ諸国の産業を圧迫したが、(6)ナポレオンが没落し、イギリスが機械技術の輸出を解禁すると、ベルギーやフランスにも産業革命が波及した。フランスのナポレオン3世は、国内産業を育成する一方、国民の人気を維持するために、(7)積極的な対外政策を展開した。そのナポレオン3世を(8)1870年のプロイセン＝フランス戦争で破ったプロイセンは、ドイツ帝国を成立させ、本格的な工業化に突入した。アメリカでは、(9)南北戦争で荒廃した地域の再建が進展するなかで、石炭や鉄鋼などを基本とする工業が躍進した。ドイツやアメリカは重工業・化学工業が発展して、やがてイギリスを追い越すようになった。これらの国に遅れて、ロシアと日本は19世紀末頃から産業革命に突入したが、国内市場の狭いロシアは、シベリア鉄道建設などの国内開発を進める一方で、(10)アジア・バルカン方面への進出をはかった。

問1 下線部(1)の発展のなかで、新しい紡績機を発明して技術革新に貢献した人名として**適切でないもの**を以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 31

ⓐ ハーグリーヴズ　ⓑ アークライト
ⓒ クロンプトン　ⓓ スティーヴンソン

問2 下線部(2)などを政治綱領として掲げ、1839年に議会に提出された請願書は何ですか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 32

ⓐ 権利の請願　ⓑ 人権宣言　ⓒ 人民憲章　ⓓ 権利の章典

問3 下線部(3)の解決を目指して、19世紀前半のイギリスで労働組合や協同組合の設立に努力したのは誰ですか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 33

ⓐ ロバート＝オーウェン　ⓑ サン＝シモン
ⓒ ジョン＝ケイ　ⓓ トマス＝ペイン

問4 下線部(4)の植民地に含まれる都市について、最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 34

ⓐ マカオ　ⓑ シンガポール
ⓒ バタヴィア　ⓓ ラングーン(ヤンゴン)

問5 下線部(5)の結果、1842年に結ばれた南京条約の内容について、最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 35

ⓐ キリスト教布教の自由　ⓑ イギリスに香港島の割譲
ⓒ 黒竜江以北のイギリス領有　ⓓ 天津など11港の開港

問6 下線部(6)が大陸支配を行うなかで、どのような手段によってイギリス経済に打撃を与えようとしましたか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 36

ⓐ 航海法の廃止　ⓑ ライン同盟　ⓒ 対仏大同盟　ⓓ 大陸封鎖令

問7 下線部(7)の政策のうち、ナポレオン3世による対外政策として**適切でないもの**を以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 37

ⓐ ウィーン包囲　ⓑ アロー戦争　ⓒ インドシナ出兵　ⓓ メキシコ出兵

問8 下線部(8)の戦争の後、ドイツは1871年5月、鉱物資源が豊かで、後にドイツ工業を飛躍的に発展させる地域をフランスから獲得しました。それはどこですか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 38

ⓐ シュレジエン　ⓑ アルザス・ロレーヌ
ⓒ トリエステ　ⓓ アウステルリッツ

問9 下線部(9)において、最大の激戦となった戦いは何ですか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 39

ⓐ ワーテルローの戦い　ⓑ ライプチヒの戦い
ⓒ タンネンベルクの戦い　ⓓ ゲティスバーグの戦い

問10 下線部(10)において、ロシア＝トルコ(露土)戦争の講和条約として1878年に結ばれた条約は何ですか。最も適切なものを以下のⓐ～ⓓの中から一つ選び、解答欄の記号をマークしなさい。 40

ⓐ ジュネーヴ休戦協定　ⓑ サン＝ジェルマン条約
ⓒ サン＝ステファノ条約　ⓓ セーヴル条約